

取組のポイント

- ◆えごま、ふき栽培研修会の実施、休耕地の活用により、作付け面積の拡大及び生産量が向上し、地元の(株)郡上八幡土里夢、市内食品業者への販路が拡大した。
- ◆新たに、山菜の下処理を担う地元グループ「座・小駄良」の組織化により、雇用の拡大が図られ、(株)郡上八幡土里夢の販売力、山菜生産組合の生産力が向上した。

地区の概要

- ◆ 位置  
岐阜県郡上市八幡町



- ◆ 活用した地域資源  
えごま、ふき、ほお葉
- ◆ 事業実施主体  
郡上市
- ◆ 主な取組団体等  
川合東部地域づくり協議会、(株)郡上八幡土里夢
- ◆ 事業実施期間  
H28～H30

取組の特色

地域資源の調査や付加価値向上等の取組

- ◆川合東部地域の地域資源の分布調査、休耕地を活用した作付けを行った。
- ◆本事業の取組を紹介した「山活事業だより」を毎月、全戸配布することにより、事業啓発を行った。



【休耕地の活用】

【全戸配布した山活事業だより】

地域資源の消費拡大や販売促進等の取組

- ◆えごまを使用した新商品の開発、師走市で試作品を販売した。
- ◆(株)郡上八幡土里夢に納品する山菜を下処理する「座・小駄良」がスタートした。



【師走市の販売】



【下処理する座・小駄良】

取組の成果

- ◆えごまを活用した新商品の開発 0品 (H27:取組前) → 1品 (H30) 商品化済 えごまげんこつ
- ◆えごま、ふき、ほお葉の買上価格 537千円 (H27:取組前) → 1,015千円 (H30) ※89%の増
- ◆川合小学校児童によるえごま栽培の取組 未実施 (H27:取組前) → 学校授業に組み込まれた (H30)